

# MRI検査を受けられる患者さんへ



横須賀市立総合医療センター 放射線科

# はじめに

MRI検査は強力な磁気と電磁波によって身体の中の様子を画像化する検査です。

強力な磁場が発生しているため、検査室内に持ち込むと危険な物がたくさんあります。

その持ち込めない物や注意事項をこれから紹介しますので、特にご自身に該当する項目を検査前に見ていただき、安全に検査を行えるようご協力をお願いします。



# 目次



- 1.同意書について
- 2.検査時間について
- 3.MRI検査室に入室出来ない方
- 4.妊娠中・妊娠の可能性のある方
- 5.体内金属のある方
  - ①条件付きMRI対応ペースメーカー、ICM（植込み型心電図記録計）
  - ②体内に留置する金属材料
  - ③刺青・アートメイク
  - ④歯科インプラント、歯科矯正等
  - ⑤金属加工等の仕事をしたことのある方、事故等で体内に金属が入っている方
  - ⑥検査部位に体内金属がある方へのお願い
- 6.MRI検査室に持ち込めない物（特に注意が必要な物）
  - ①グルコースモニタシステム、脊髄刺激装置、長時間記録心電計
  - ②マグネットネイル・ジェルネイル
  - ③アイメイク（カラーコンタクトレンズ、マグネットアイラッシュ等）
  - ④黒髪スプレー・増毛パウダー、ウィッグ・かつら等
  - ⑤鍼治療、耳つぼの鍼
  - ⑥その他のMRI検査室に持ち込めない物（取り外しのできる物）

# 1.同意書について

MRI検査の同意書を検査前に記入し、忘れずに持参してください。造影検査の方は造影剤用の同意書も必要です。

同意書の有効期間は3か月です。過去にMRI検査を受けたことがある方でも有効期限が切れた同意書を使用して検査を受けることは出来ません。



## 2.検査時間について

当院のMRI検査は時間予約制です。予約時間の**15分前**までに放射線科受付にお越しくください。予約時間に遅れた場合は、ご案内の順番が変更になることがあります。

また、当院は救急患者さんのMRI検査も行っています。そのため、予約時間通りに検査を受けることが出来ない場合があります。あらかじめご了承ください。



# 3.MRI検査室に入室出来ない方

- × 心臓ペースメーカーを埋め込まれている方（MRI非対応）
- × 人口内耳の方
- × 1990年以前に手術を受け医療用金属材料が体内にある方
- × 妊娠初期の方
- × ティッシュ・エキスパンダーを挿入中の方

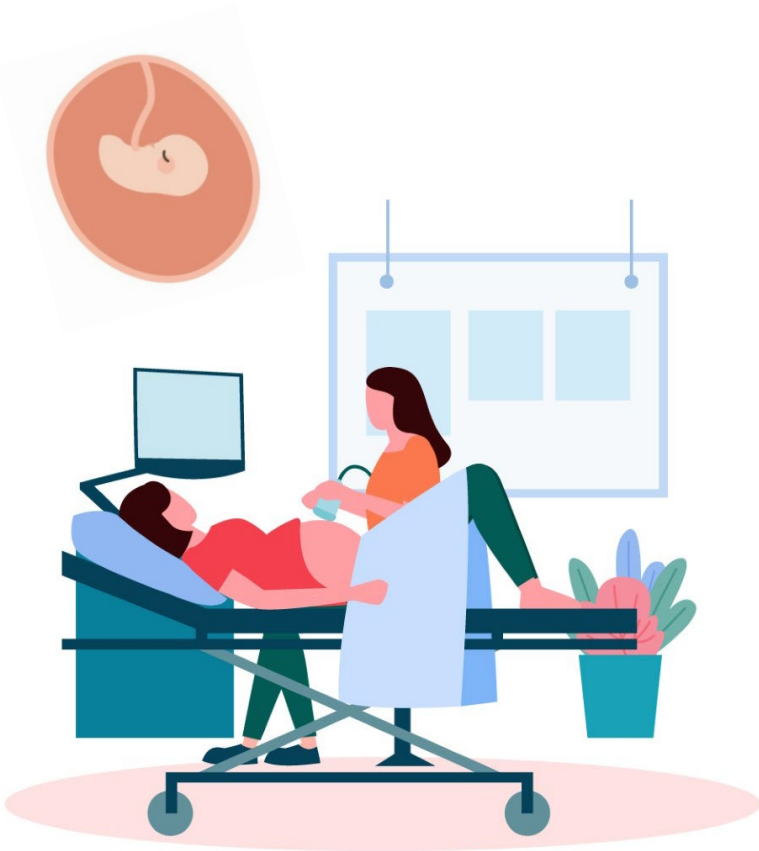


## 4. 妊娠中・妊娠の可能性のある方

MRIの磁場と電磁波が胎児にとって有害であるという報告はありませんが、安全性が十分に解明されているわけではありません。

妊娠初期は器官形成に重要な期間であるため、当院は14週まで原則MRI検査を行っていません。

担当医師から説明を受け、**専用の同意書を記入**し持参してください。



## 5.体内金属のある方

### ①条件付きMRI対応ペースメーカー、 ICM（植込み型心電図記録計）



植込み型心臓ペースメーカー、  
ICM（植込み型心電図記録計）は、  
条件付きMRI対応である物を植え  
込まれている方のみMRI検査を受  
けることができます。

その場合、検査日前に循環器科  
を受診するなど、別途手続きが必  
要となります。

また、検査当日は**必ずペース  
メーカー手帳とカードを持参**して  
ください。忘れた場合はMRI検査を  
受けることが出来ません。





## 5.体内金属のある方

### ②体内に留置する金属材料

近年手術等で使用されている医療金属はMRIに対応した金属を用いていることがほとんどです。

しかし、材質がMRI非対応の物、材質が分からない物の場合は危険なためMRI検査室に入室することが出来ません。

美容医療等で体内に金属が入っている場合も同様です。ご心配な方は**手術を受けた病院へご確認ください。**



## 5.体内金属のある方

### ③ 刺青・アートメイク

刺青・アートメイクのインクには塗料に金属物質を含んでいるものがあります。そのため、火傷や変色が起こる可能性があります。

検査中に発熱したり、違和感があった場合は検査を途中で中止させていただきます。

**専用の同意書を記入**し、持参してください。



## 5.体内金属のある方

### ④ 歯科インプラント、歯科矯正等

取り外し可能な入れ歯（義歯）は検査前にはずしていただきます。

また、マグネット式インプラントの場合は、MRI検査を受けることでその磁力が弱くなってしまう可能性もあります。MRI検査が可能かは**かかりつけの歯科医師へご確認ください。**

歯科矯正をされている方も同様に、MRI検査が可能であるか**歯科医師へご確認ください。**



## 5.体内金属のある方

### ⑤金属加工等の仕事をしたことのある方、 事故等で体内に金属が入っている方

金属加工等の仕事をしたことがある方は、その金属片・粉が体内に入っていることがあります。

中には眼球に金属片が入っていた例もあり、そのままMRI検査を受けると危険です。事故等で体内に金属が入っている方も同様です。

ご心配な方は担当医師にお伝えください。体内に金属があるかの確認は一般撮影やCT検査で行うことができます。



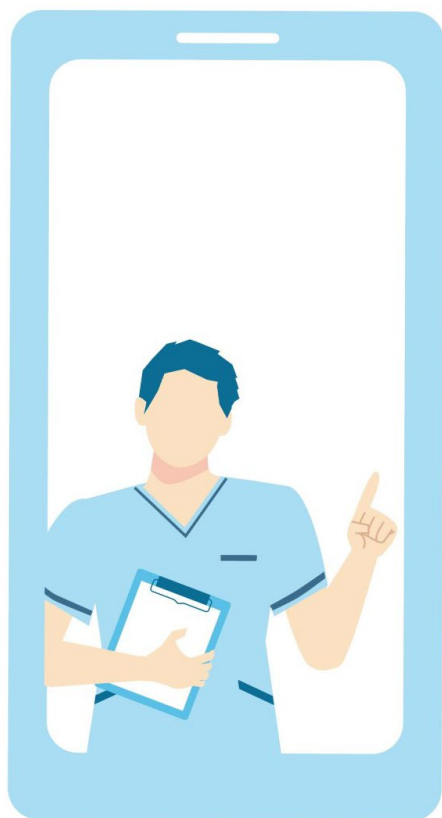
## 5.体内金属のある方

### ⑥検査部位に体内金属がある方へのお願い

検査部位に金属がある場合、それがMRI検査に対応した物であっても画像が歪んだり欠損し、診断に影響を及ぼす可能性もあります。

なるべく診断可能な画像を提供できるよう私たちも努力いたしますが、ご了承ください。

ご心配な方は、事前に担当医師とご相談ください。

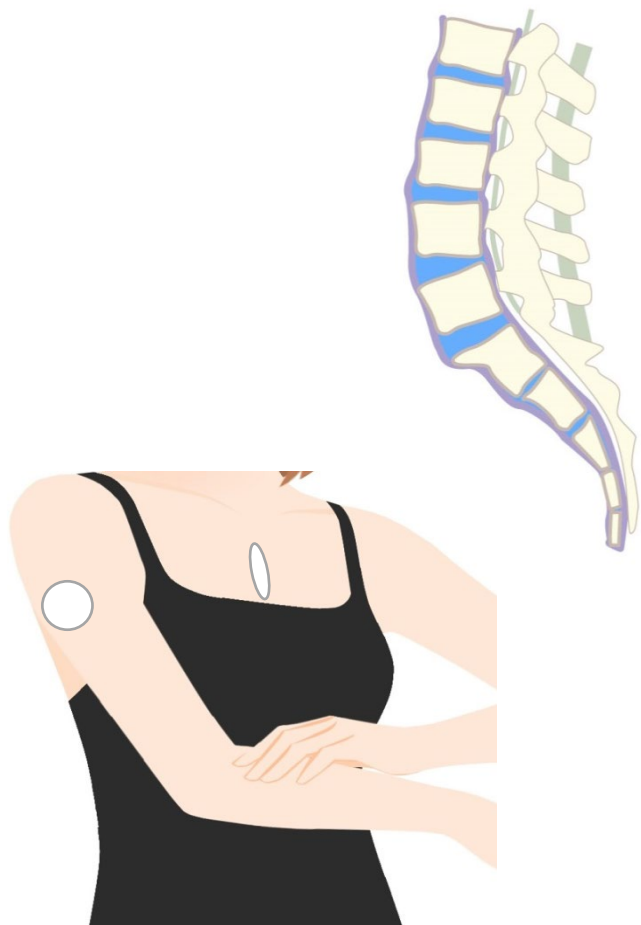


## 6.MRI室に持ち込めない物（特に注意が必要な物）

### ①グルコースモニタシステム、 脊髄刺激装置、長時間記録心電計

グルコースモニタシステム、長時間記録心電計を装着中の患者さんは、MRI検査室に入る前に**外してください**。

脊髄刺激装置を挿入されている方は、担当技師へお伝えください。**ご自身で設定を変更**していただく必要があります。



## 6.MRI室に持ち込めない物（特に注意が必要な物）

### ②マグネットネイル・ジェルネイル



マグネットネイルはジェルの中に鉄粉が含まれており、MRI検査を受けることで爪や皮膚の火傷や変色が起こる可能性があります。**必ず除去して**から検査を受けてください。

また、その他のジェルやラメやスタッズ等の装飾品にも金属が含まれている場合は、火傷の危険性があります。**検査部位にジェルネイルがある場合は除去して検査を受けてください。**





## 6.MRI室に持ち込めない物（特に注意が必要な物）

### ③アイメイク（カラーコンタクトレンズ、マグネットアイラッシュ等）

化粧品の中には金属を含んでいる物があります。特にアイシャドウやマスカラ等は頭部の検査を行う際、画像に影響を及ぼす可能性があります。なるべく**アイメイクを施さない**ようお願いします。

また、マグネットアイラッシュ（磁気つけまつ毛）は**必ず外して**から検査を受けてください。専用のアイライナーを用いた物の場合は、そのアイラインも落とさなければ検査を受けることが出来ません。





## 6.MRI室に持ち込めない物（特に注意が必要な物）

### ④黒髪スプレー・増毛パウダー、 ウィッグ・かつら等

黒髪スプレーや増毛パウダー等は金属成分を含んでいる可能性があります。**検査当日のご使用はお控えください。**

また、取り外し可能なウィッグやかつら等は更衣室で外していただきます。



## 6.MRI室に持ち込めない物（特に注意が必要な物）

### ⑤鍼治療、耳つぼの鍼

鍼治療や耳つぼの鍼も金属を使用しているため、MRI検査室に持ち込むことが出来ません。**必ず除去して**から検査室に入室してください。

施術を受けた際に留置した鍼の数を把握しておくことで、取り忘れを防ぐことが出来ます。



# 7. その他のMRI検査室に持ち込めない物 (取り外しのできる物)

貴金属、時計、眼鏡、財布、携帯電話、磁気カード、電子タバコ、ベルト、ピアス、カラーコンタクトレンズ、アクセサリー類、補聴器、入れ歯、歯科用磁性アタッチメント、カイロ、エレキバン、金属のついている下着類、マグネットアイラッシュ等

その他、金属が付いた物は必ず更衣室で外し、検査室内に持ち込まないようお願いいたします。



# 最後に

何かご不明点がございましたら、  
放射線科までお問合せください。

すべての患者さんが安全にMRI  
検査を受けることが出来るよう、  
ご協力をお願いいたします。



横須賀市立総合医療センター 放射線科